

5. 夏期休暇期間中に開講される科目は、秋学期開講科目として取り扱われ、その成績は他の秋学期履修科目と同時に処理、記録される。また、春期休暇期間中に開講される科目は、翌年度春学期開講科目として取り扱われ、その成績は他の春学期履修科目と同時に処理、記録される。したがって、海外研修プログラム参加に引き続く学期に在籍しない学生は、研修プログラム参加申し込みと文化演習科目の登録を行うことができないが、研修に参加することはできる。
6. これらの科目は単位制限に含まれない。なお、これらの研修は複数回参加可能だが、同一研修において単位認定は初回のみとする。

(5) インディペンデント・スタディについて

学生が自発的に語学研修・研修旅行等のプログラムに参加した場合、または文化への関心・理解を深める、あるいは体験・表現を実践するための有益なプログラムに参加した場合、「インディペンデント・スタディ」として、4単位、2単位、1単位いずれかの単位修得が可能である。単位修得を希望するものは、事前に学科長に申請書を提出し、学科会の許可を経て事前指導を受ける。事後、そのプログラム内容により単位が認定される。

(6) 被災地支援・インターンシップにおける単位認定について

学生が本学の定める機関、又は活動の証明が可能な外部機関等で被災地および避難所における復興支援に参加した場合、「被災地支援・インターンシップ」として、4単位、2単位、1単位のいずれかの単位修得が、以下の要領で可能である。

1. 内容

- (1) 被災地および避難所などにおける復興支援活動。
- (2) 被災地の民間企業、NPO、自治体等における実務実習。

2. 申請条件（いずれかを満たすこと）

- (1) 被災地および避難所における復興支援活動であること。
- (2) 本学の定める機関、または活動の証明が可能な外部機関等で活動すること。

3. 単位認定方法

- ・自由選択科目と位置づけ、卒業要件単位として認める。
- ・履修登録上限の枠外として扱う。
- ・各科目1回のみでの認定とし、複数回の認定は行わない。
- ・下記の「被災地支援・インターンシップにおける単位認定表」に基づき認定する。
- ・春学期は6月15日、秋学期は12月15日までに報告書等の提出がなされた活動のみ、当該学期の単位認定の対象とし、以後の期間にかかる活動は次学期の単位認定とする。

被災地支援・インターンシップにおける単位認定表

認定科目名	単位数	対象学年	単位認定基準	評価方法	成績評価	備考
被災地支援・インターンシップA	4	1～	120時間以上 (事前事後指導含)	活動記録及び報告書に基づいて評価する。	N(認定)	全学科対象 自由選択科目 複数履修不可 (各科目1回)
被災地支援・インターンシップB	2	1～	60～120時間未満 (事前事後指導含)			
被災地支援・インターンシップC	1	1～	30～60時間未満 (事前事後指導含)			

4. 申請から報告書等提出までの流れ

- ① ボランティア活動支援センターへ申し出て、「申請書」「活動記録」「活動証明書」の用紙を受け取る。
- ② 原則、活動開始の2週間前に、「申請書」をボランティア活動支援センターに提出する。必要に応じて、「活動機関に関する資料」も提出する。
- ③ 活動開始前に、指導教員から事前指導を受ける。
- ④ 活動終了後、原則として1週間以内に指導教員から事後指導を受ける。
- ⑤ その後、1週間以内に、「活動記録」「活動証明書」「報告書」を指導教員に提出する。
(ボランティア活動支援センター運営委員会で、単位認定を行う)

(7) 放送大学との単位互換について

本学は、放送大学との単位互換に関する協定を締結している。本学の学生は「特別聴講学生」として放送大学の授業を受講することができる。放送大学の授業を受講し、単位認定条件を満たした場合、単位認定され、卒業要件単位（自由選択科目）として算入される。

- 1 履修期間：1学期間（6ヶ月）
- 2 対象科目：放送大学授業科目
 - ・単位認定できる授業科目については、教務課に問い合わせること。
 - ・1学期に出願できる科目数は、2科目4単位とする。ただし、**放送大学授業科目の単位認定試験日が同一日時の科目は1科目しか登録できない。**
 - ・放送大学との協定上、出願後の科目の変更・取消・追加はできない。
 - ・放送大学授業科目は、**履修上限単位数に含まれない。**
- 3 出願方法について
 - ・放送大学特別聴講生を希望する者は、指定期間に所定用紙にて教務課に願い出ること。
 - ・授業料は1科目（2単位）あたり11,000円（入学金無料）
- 4 視聴方法
以下のいずれかの方法で、視聴することが可能
 - ・放送大学埼玉学習センターにおける視聴
 - ・自宅でのBS放送、CATV（ケーブルテレビ）、インターネット配信
- 5 単位認定について
 - ・各学期末に単位認定試験が実施される。
 - ・放送大学授業科目の単位認定試験日と本学開講科目の期末試験日が重なった場合は、本学開講科目について追試験を願い出ることができる。
 - ・単位認定試験が不合格や未受験の場合、再試験が次学期に1回のみ認められている。再試験の場合、授業料の納入および出願手続きは不要である。ただし、再試験の際には特別聴講学生の学生証が必要になるので、大切に保管すること。
 - ・単位認定試験終了後、放送大学から「成績通知書」が送付される。成績通知書に記載された成績は、下記のとおり本学の単位として認定される。単位認定された場合は、その成績評価によりGPAの数値が算出される。

区分	放送大学評価	聖学院大学評価
合格	Ⓐ (100~90点)	S (100~90点)
	A (89~80点)	A (89~80点)
	B (79~70点)	B (79~70点)
	C (69~60点)	C (69~60点)
不合格	D (59~50点)	D (59以下)
	E (49~40点)	